

ふざけるな、ばかやろう



東郷 潤

恐怖の動機づけで人の行動は支配出来ますが、そこには当然、副作用もあるのです。拳銃強盗の例<sup>1</sup>で考えてみましょう。



<sup>1</sup> 絵本「インスタント支配」をご参照下さい。

取り込み中ですが、ちょっと聞いてみますね。

ねえ、あなた。  
これは会社のお金ですよ。  
自分のお金じゃないのに、  
泥棒にあげるんですか？




今はそれどころじゃないだろう！

「金庫のダイヤル番号は知らない」  
って、何で言わなかったんですか？  
これで会社が倒産したら、あなた、  
失業しますよ。  
あなたは家族を愛していないの？

うるさい！





泥棒の手伝いをするなんて、あなたには、  
会社への愛も忠誠心も無いの？  
しかも社長は、あなたの友人でしょう？



ふざけるな、  
ばかやろう！

恐怖で心が凍り付いたら、

**お金も法律も愛も友情も何もかも、**

**ふざけるな、ばかやろう！**



## あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。  
また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

[www.j15.org](http://www.j15.org)

©Jun Togo 2017